

<令和元年度 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト 学生ソログループ部門 参加グループ一覧>

No	大学	コース	団体名	事業名	団体代表者	学生代表者	学生数	事業概要	協働相手先(予定含む)
1	岡山大学	ソーシャルビジネス	酒向研究室	防災教育プログラム開発と普及啓発	准教授 酒向 治子	教育学研究科教育科学専攻1回生 吉村利佐子	19	<日常的な身体的活動>という観点から市民の防災意識向上を目指し、岡山という地域の特色を活かし、災害時における身を守る動作を取り入れた「体操」を考案することにより独自の防災教育プログラムを開発し、あわせてパンフレットやDVDなど媒体による広報周知活動や防災イベント・小学校・地域のワークショップ等に出向いて体操の実演・講習を行うことにより普及啓発を行う。	・こくみん共済COOP全労済 ・岡山大学教育学部附属小学校 ・たけべ栄養鮮隊 ・みつももちゃん
2	岡山県立大学	ソーシャルビジネス	岡山県立大学地域活動団体「√CREATE(ルートクリエイト)」	SNSを活用した「岡山の食」を発信するグローバルコンテンツサービスプロジェクト	域学分野担当 コーディネーター 村井 聡紀	情報工学部情報通信工学科 岡村拓海	4	世界で利用ユーザーの多いInstagramを活用し、訪日外国人を含めた交流人口群に対して、岡山の食を発信する。具体的には、滞在先の現地の人が普段利用している安価な飲食店に関する情報を、アンケート、店舗取材をもとに収集し、英語対応も含めたコンテンツ作成を行い、発信し、フォロワー数のチェック等により効果を確認する。	・JTB岡山支店
3	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	岡山理科大学経営学部経営学科エシカルラボ	エシカル消費を岡山に根付かせるための商品開発・販売事業	准教授 川島 聡	経営学部経営学科 高島 拓史	19	エシカル消費(人や地域、社会に配慮した消費)につながる商品を協働企業・団体の協力をにより開発する。協力団体・店舗に商品展示と販売を行う。エシカル消費を広めるための動画の作成し、関連イベント・セミナー等上映し、普及を図る。	・株式会社ありがとうファーム ・jam tun ・岡山市生活安全課消費生活センター ・岡山市ESD推進課
4	岡山理科大学	ソーシャルビジネス	岡山理科大学教育学部中等教育学科国語教育コース2年生有志	ユニバーサルな社会を創るプロジェクト	准教授 札埜 和男	教育学部中等教育学科国語教育 西野 佳那	4	協力団体等を通じ、障害のある方などから幅広く話を聴くとともに、飲食店等に取を実施し、情報収集・整理を行って、ユニバーサルマップを作成する。取材活動時に飲食店に障害のある方が利用しやすい目印となるようなシールの作成・掲示に関する協力要請を行い、完成したマップの配布時にシールも配布する。	・NPO法人おかやま脳外傷友の会・モモ
5	環太平洋大学	ソーシャルビジネス	ファッション・ストリートラボ実行委員会	OMOTECHO×IPU Fashion Street Lab2019	副学長 沼田 秀穂	経営学部現代経営学科 井上 陽介	11	表町商店街の活性化を目的に実施してきた「ファッション・ストリートラボ」を、これまでの活動状況を踏まえ、大幅にリニューアルし、商店街との協業をさらに深める。具体的には、①ファッションショーの主演を子ども及び保護者とし、大人から子どもまでのどの世代も楽しめる内容とする。②表町全体でスタンブラリーを実施し、各店舗へ訪れる機会増大を演出するとともに店舗の認知度向上を目指す。	・協同組合連合会岡山市表町商店街連盟
6	山陽学園大学	ソーシャルビジネス	山陽学園大学 生活心理学科+地域マネジメント学科まちづくり学生有志チーム	高齢者の仲間づくり・学び・健康増進に役立つ小旅行先を紹介するパンフレット「岡山市シルバー健康ツーリズム」の作成と利活用	教授 澁谷 俊彦	総合人間学部生活心理学科 光成 由衣	12	高齢者が訪れることのできる魅力ある、仲間づくり・学び・健康増進が含まれる小旅行先を調べ、マップ形式の資料を作成し利活用を高齢者団体等に働きかける。	・平井すずらん交流会 ・JTB岡山支店
7	山陽学園大学	ソーシャルビジネス	山陽学園大学 地域マネジメント学部 生きもの係	池田動物園の魅力引きだしプロジェクト	教授 白井 信雄	地域マネジメント学部地域マネジメント学科 仁澤 日菜	14	「飼育員さんインタビュー」を行い、動物の見所、裏話、苦勞、工夫等を聞き取る。さらに様々な見所への人気投票を行う。「動物見所総選挙」を開催し、インタビュー結果と投票結果を発信する。すでにある動物園の魅力を引き出し、公共的価値を広く共有する。	・株式会社池田動物園
8	中国学園大学	スモールビジネス	中国学園大学 現代生活学部人間栄養学科 河野ゼミ	地域に根ざす特産品開発ビジネスの検討	教授 河野 勇人	現代生活学部人間栄養学科 藤原 麻友美	8	独自酵母を用いた特徴を有する地域特産品(日本酒、パン)を作り、販売を通じてその商品価値を高め、地域で継続的に製造販売される特産品を開発する。具体的には、昨年度試作開発した日本酒について、瓶・ラベルのデザインの検討、酒質に合うレシピの検討、酒類販売業者への日本酒とレシピの試飲試食会の実施、店頭販売、レシピ集の配布等の販売促進活動に注力する。併せてパン製造の検討を行う。	・株式会社板野酒造本店
9	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	清心・出石町活性化チーム	出石町大人のまちづくりプロジェクト	教授 豊田 尚吾	人間生活学部人間生活学科 山田 萌	5	企業、NPOと協働する、出石町エリアの新規魅力開発。具体的には、①取材等を通じてスポット・雰囲気の良い店の掘り起し、②空き家を活用した体験型イベントの実施、③他の関連イベントとタイアップしたイベントを実施する。	・ストライプ・インターナショナル ・公益財団法人石川文化振興財団 ・NPO法人後楽園門前まち復興舎
10	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	ツボジョーワールド探検隊	岡山の人と自然に支えられた作家・坪田譲治の心を共有し、地域における各自の生きがいを見出す地域活性化事業	教授 山根 知子	文学部日本語日本文学科 山田依純	14	坪田譲治が表現した岡山の豊かな自然や人々の温かさへの認識を通して、各自の地域への愛着を確認し、地域との絆を深めることを促す。過去の活動が一方通行の情報発信や文学作品の披露であったことを踏まえ、作家坪田譲治の知名度をさらに向上させることを目的に、作品に触れ、ゆかりの地に興味を向けてもらう発展をめざし、情報発信においては参加型を意識し、レクリエーションゲームやカルタを考案し、実施する。さらに、県外への発信の拠点として、坪田譲治の自宅のあった東京都豊島区立郷土資料館と協働して、冊子の配布やカルタを披露するなど、東京方面で広く発信することを試みる。	・「文学と岡山」製作委員会・岡山地域教育資源研究会・岡山市立石井小学校・岡山市立甲浦小学校・岡山県立岡山御津高等学校・宇垣保育園・坪田譲治を顕彰する会・岡山市文化振興課・街歩きライター・豊島区郷土資料館
11	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	岡山市ふるさと納税応援隊	岡山市ふるさと納税活性化計画	准教授 葉口 英子	人間生活学部人間生活学科 安井 萌奈	4	岡山市の魅力のPR、岡山市のふるさと納税を盛り上げる。広報・広告活動に注力し、より多くの県外者にふるさと納税の制度とともに岡山市の名産品や地場産業のPRに取り組む。具体的にはSNSを活用した情報発信、県外者が集まる市内イベントや県外へ出向いてのPR活動を実施する。	・岡山市税制課
12	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	岡山市パフェ部	「#フルーツパフェでもっと岡山市を魅力的な街へ」プロジェクト	准教授 葉口 英子	人間生活学部人間生活学科 小丸 彩佳	4	Instagramとイベントの実施で「フルーツパフェの街おかやま」キャンペーンを盛り上げる。訴求力の高い、魅力的な「フルーツパフェ」をきっかけに、岡山市内での「食べ歩きの魅力」「集積地としての魅力」をより一層強力で影響力を高いものとし、岡山県内外の人たちに広く情報発信することで、地域の活性化を図る。	・岡山商工会議所 事業推進部 地域振興課
13	ノートルダム清心女子大学	ソーシャルビジネス	「若者視点の岡山市観光地化」チーム	若者視点による岡山市観光地化とプロモーション活動の推進	准教授 葉口 英子	人間生活学部人間生活学科 渡邊 優子	4	Instagram開設による岡山市の情報発信を行う。岡山城周辺・岡山グルメ・お土産・桃太郎等について体験型取材を通じて得た情報を魅力的なコンテンツづくりに生かして情報発信を行い、公共交通機関を利用した学生向けモデルコースの提案を行う。SNSを随時更新しながら分析・検証を行い、コンテンツ等の更新を行う。	・おかやま観光コンベンション協会